

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ **8月のいどばたサロン予定** ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

地 区	開 催 日	時 間	場 所	参加費	内 容：持ち物
仁 井	21日（木）	13時半～	仁井公民館	自費	折り紙で日傘
	1日（金）	13時半～	小田太田クラブ	自費	おやつ作り
野 島	18日（月）	10時～	江崎集会所	100円	人権DVD鑑賞
	5日（火）	10時～	平林公会堂	100円	防災講話（熱中症・心肺蘇生法）
富 島	26日（火）	13時～	東ノ町会館（福寿会館）	100円	人権DVD鑑賞
	25日（月）	13時半～	中ノ町集会所	自費	お楽しみ
	28日（木）	13時半～	西之町内会館	150円	人権DVD鑑賞
	6日（水）	13時半～	石田公会堂	100円	防災講話（心肺蘇生法 他）
	6日（水）	10時～	浅野県住集会所	100円	ぬりえ／色鉛筆
浅 野	22日（金）	13時半～	斗ノ内里集会所	100円	人権DVD鑑賞、淡路防犯協会のお話
	20日（水）	13時半～	浅野南集会所	100円	人権DVD鑑賞
	12日（火）	11時半～	水越会館	自費	お食事会
	18日（月）	13時半～	北淡総合福祉センター	自費	お楽しみ
育波	4日（月）	10時半～	黒谷公会堂	自費	巻き寿司、米1合ずつ持参
	4日（月）	13時半～	生田集会所	自費	色紙にビーズ飾り／ピンセット
	18日（月）	13時～	ほっこりワクワクウーマン(育波公民館)	2,500円	わらじ作り
	6日・13日（水）	10時～	「カフェついで」 漁民住宅付近	100円	浜道路の幟を曲がった2軒目です。
室 津	8日（金）	13時半～	室津ふれあいセンター	100円	人権DVD鑑賞、淡路防犯協会のお話

認知症の方を介護されているみなさんの つどい通信

認知症の方を介護されている方だからこそその悩みや不安を話してみませんか？
経験者から介護のコツやヒントが聞けることもありますよ。お気軽にお問い合わせください。

日 時：8月13日（水）13時～15時
場 所：北淡総合福祉センター
（地域支えあいセンター ほくだん）
参加費：50円（お茶代）

お問い合わせ
地域支えあいセンター ほくだん



**ふくふく
朝市**

令和7年8月19日（火曜日）
時間：10:30～11:30
場所：北淡総合福祉センター 駐車場
（地域支えあいセンターほくだん）

※なくなり次第終了となります。

**地元で採れた新鮮で美味しい
野菜を販売します!ぜひ買いに
来てください!**

北淡地域の「福祉情報」や「地域情報」をお知らせする広報誌!!

**すまいる
ほくだん**

編集・発行:淡路市社会福祉協議会
 地域支えあいセンター ほくだん
 淡路市浅野南 2-40
 電 話 0799-82-0922
 F A X 0799-82-0913
 Email hokudan@awaji-csw.or.jp

第209号

2025年8月発行

我々が繋いでいく震災の経験

平成7年1月17日、忘れることの出来ない「阪神・淡路大震災」が発生して早や30年という節目の年を迎えました。さらに昨年の元旦には能登半島地震がありました。役員会で協議・相談を重ね、石川県輪島市において視察研修を企画し、7月2日 民生委員児童委員18名に市役所・社協の職員が随行し、輪島市阿岸（あぎし）公民館で約2時間「能登半島地震における阿岸地区の避難・助け合いの状況」について意見を交換しました。

2024年1月1日夕刻に発生した能登半島地震は石川県内で541人（うち、災害関連死313人・輪島市内196人）の尊い命を奪いました。

～阿岸公民館 館長 村口文雄さんから～

発災直後、お正月の一家団欒が一変し、停電・断水・電話不通・道路が寸断。情報が皆無のなか、それぞれの避難が始まった。阿岸公民館では割れたガラスと吹き込む風を避けて会議室の一つに50名、半畳に一人ほどが身を寄せ、駐車場には50台の車内に99名がいた。「市役所誰も来んね～」「自分らでやらんとあかん」と消防団、公民館長、民生委員らで、山の水を汲み、灯油をかき集め・・・、見るに見かねやっと住民が「私も手伝おうか」と立ち上がる。1週間たったころからが本当の助け合いだった。誰もが被災者。でも誰かが手を上げないと避難所は動かない。～そのころ公民館や集会所、寺、ビニールハウスなど、50か所くらいが避難所となっていたそうです～

～知的障がい者 福祉施設「ふれあい工房あぎし」

副施設長 今村貴子さんから～

発災直後より混乱を極めた行政対応。「施設は避難所ではないのでパンは渡せません」「県に聞いてください」。県庁へは車で行きは2時間、帰りは8時間…。県に聞けば「防災対策委員に伝えておきます」「体育館に（パン）取りに行って下さい」、体育館に行けば「聞いていない」「（パン）渡せない」。その中で、おにぎりをくれたのが阿岸公民館。人手が足りない公民館に、施設からは職員や利用者たちで「人手を出します」と、ここから地域の連携が始まりました。

物資とガソリンを乗せた車で一番に現地に来た兵庫県（NPO 法人さくらえん）の支援に「自分たちは

この広報誌は、みなさまからお預かりした「赤い羽根共同募金」の一部を財源に発行しています。

～北淡民生委員視察研修より～

北淡民生委員児童員協議会 会長 藤里好伸

忘れられていない…」と勇気が湧いた。昨年7月には淡路市社協が同市の障がい作業所を利用する方たちと一緒に夏祭りを企画しに来てくれた。阪神淡路大震災から復興への道を歩んだからこそその『共感』、被災者に寄り添い、痛みの分かる支援、そして物資だけではない、目には見えない「ほっとかへん」の気持ちがうれしかったとの事。

～同施設 相談員 松岡仁一さん(仮設住宅自治会 会計担当)から～

仮設住宅入居にあたって、抽選ではなく同じ地区、顔見知りのコミュニティが優先された。昨年5月には自治会が設立。その規約は

- ① 環境整備はみんなでする。
 - ② 相互の親睦を大切にする。
 - ③ 決めたことは周知。連絡と広報を続ける。
 - ④ 目標達成に向け、みんなで話して決める。
- というものであった。

～同施設長 雨池正春さんから～

大きい避難所にはボランティアや炊き出しが多かったが、小さい所（阿岸）には来なかった。そうかと思えば80名の避難所に、当日賞味期限を迎えるおにぎりが500個・パン500個が届き、食べてもまだドンと届いたかと思えば、ある時パタッと来なくなる。など現地の様々な葛藤を話してくださいました。

相次ぐ災害にも不断の努力で復旧～復興の前途を開き、今日に至る現地の皆様に敬意を表し、避難者に対する訪問支援活動だけでなく、垣根を超えた支援も必要であることを自らに誓い、意見交換会を終了しました。制約された時間の中でも我々と阿岸の皆さんとの気持ちがつながった気がします。「百聞は一見に如かず」「肌で感じる事ができた」と、参加者それぞれに言葉以上の成果を感じる事ができていました。

30年の時を経てつながりの希薄化や地域特性としての人口減少、少子高齢化、過疎化が言われる中、来るべき災害時の対応はもとより、平時の安全安心に民生委員としてどのように関わるべきか。不幸が繰り返されてはダメなのだが、復旧の糧として我々には繋いでいくべき経験があることを実感しました。

暑い夏に、とびっきりおいしい イチジクスムージー登場!!

～いづかしの杜～

スムージーとは、果物や野菜に、牛乳・ヨーグルトなどを加えて混ぜた冷たい飲み物です。滑らかな舌触りで栄養価が高く、食事の代わりとしても人気があります。

今回、ジャムなどの自主製品の原材料になる、びわやハッサクなどを提供してくれている室津の廣岡さんから頂いたイチジク（いつも応援ありがとうございます！）が、ぼれぼれでペースト状に加工され、いづかしの杜のアイスクリーム技術と合わさっ

て、冷たくておいしい『いちじくスムージー』になりました。地域の人からぼれぼれ、いづかしの杜へ、そして地域へつながる物語です。

「日替わりランチを食べてスムージーまで楽しんで、千円でおつりがくるなんて他にないわ」と、いづかしの杜を利用した人が話していました。

大々的に宣伝はしていないけど、知っている人は何度も注文してくれる、この夏の新商品『いちじくスムージー』をぜひ体験してください！



いどばたサロン & ふくふく 通信

「知ると知らんで大違い講座」が始まりました

少子高齢化の昨今、介護サービスの人手不足や、免許返納などによる移動手段の確保が課題となっています。そんなことから“第1回知ると知らんで大違い講座”が始まりました。

テーマは『住んでいる“まちのいま”のことについてもっと知ってみませんか』でした。「知ると知らんでという名前が気になって来た」、「誘ってもらったから来てみた」と参加理由は様々でしたが住んでいる地域の現状を知ったことで「そんなことになっているのか。ほんなら色んなことを考えていかなあかな」と少し意識も変わったようでした。

雑談の時間では、“おむつ”と“便”の話で盛り上がりました。日頃、便が出るように工夫している方が多くおられ前半の“今を知る”より話が盛り上がりました。

参加者が一番盛り上がった話をテーマにして、「知ると知らんで大違い講座」次回も開催します!!



参加費
無料

知ると知らんで大違い講座

便は体からの大事なお便りと言われています。「どうして便が出にくくなるの?」と便の悩みがある方も多はず。そこで“便”について、知ってみませんか? 日々、みなさんが工夫していることも語り合ってみませんか?

あなたの知らない“便”の世界
～知ってスッキリ!!お通じ改善～

講師：淡路市役所 地域包括支援センター
保健師 松尾 靖子さん

8月21日 木

時間：9:30~11:00
場所：室津ふれあいセンター



ぼれぼれ通信

コロッケで広がる 笑顔の輪 Happy! 8コロッケ!!

ある日の夕方、お母さんと子どもがぼれぼれを訪ねて来ました。「明日コロッケ欲しいねん」と元気な声で。聞くと明日はその子の8才の誕生日。プレゼントに何が欲しい?とお母さんが聞いたら「ぼれぼれのコロッケがいい」と言われ、二人で注文しに来てくれたのです。校外学習で食べたぼれぼれのコロッケがおいしかったとのこと。それを聞いた職員や作業所に通うメンバーも大喜びです。

翌日、お祝いメッセージと、絵の上手なメンバーがイラストを添えて、揚げたてのコロッケを用意しました!



総合福祉センター 大規模改修工事に伴うお知らせ

7月15日より社協のある北淡総合福祉センター（浅野南2-40）の大規模改修工事が始まります。経年劣化に伴う、内装、外装を含む広範囲の改修工事は12月末頃までを予定しています。

この間、駐車場に駐車できる数に限りがあり、総合福祉センターを利用する会議や催しにもたくさんの制限がかかります。

施設利用については市内の代替施設を探すなど、皆様のご協力をお願いいたします。



淡路市共同募金委員会からお知らせ



淡路市内の小学生を対象に募集しています。

① 赤い羽根 手づくり募金箱 大募集!

「赤い羽根」の絵を表示した募金箱を、最寄りのセンターに8月20日から9月10日までに提出してください。応募された方全員に、あかはねちゃんグッズをプレゼント!

② あかはねちゃんサポーター教室 開催!

赤い羽根共同募金のことを知って（理解して）共同募金運動を応援しよう♪

8月19（火）北淡総合福祉センター

8月22日（金）わいわいサンリッチ

両日共に 14:30 から 15:30 頃まで

くわしくは、ホームページをご覧ください。

予告 CANDY SHOP ICE-UP 様とゆうゆうライフデサービス、こどもデサービスのみなさんのコラボ商品に向けて「赤紫蘇ジュース」ができました。今年もおたのみに♪



～令和8年度新規採用職員募集中～
詳細はホームページか直接お問い合わせください

申込み締切り 9月30日

嘱託職員・パート募集

パートは週3日程度の勤務から募集中!!

一度、お問合せください

◎子育てや介護との両立も大丈夫

働くあなたを応援しています!

◎事業所概要見学は随時受け付けています

・デサービス介助員 パート・嘱託（北淡・一宮）

・障がい者（市内作業所）支援員 パート・嘱託

1,088 円/時 ～ ※資格所有者優遇!

（ヘルパー1,138 円 介護福祉士 1,158 円）

・送迎運転員パート（北淡）

1,088 円/時 ～

・ケアマネジャー（北淡・一宮）

嘱託職員給与 205,000 円/月 ～

パート 1,250 円/時 ～

お問い合わせ

淡路市社会福祉協議会

〒656-2132 淡路市志筑新島5-1（履歴書送付先）

電話 62-5214（担当：なぎ・やまさき）